

## 〔各都道府県の状況〕

### 【北海道】

**現在の景気：**設備投資、輸出が持ち直しているものの、生産活動、観光が足踏みするなど、横這い圏内の動き。

**3か月程度の見通し：**横這い圏内で推移するとみられている。

**個人消費：**緩やかな持ち直し。2月の大型小売店販売（店調前）は、百貨店販売が前年比4.8%減少したものの、スーパー販売が1.9%増加し、全体では前年比0.3%増加。気温低下の影響から春物衣料品や身の回り品などが振るわなかったものの、生鮮食品価格の高騰などから飲食料品が増加。乗用車販売（軽含む）は、エコカー補助金の効果から、前年比30.6%増加。

**住宅建築：**持ち直しの兆し。2月の住宅着工戸数は、分譲住宅が前年比32.7%減と2か月連続で減少したものの、持家が0.4%増加、貸家が55.1%増加し、全体では前年比16.0%増と3か月ぶりに増加。12-2月期累計は前年同期比8.5%減少。

**設備投資：**持ち直しの動き。病院・福祉関連施設で更新・新設、改修工事が増加。2月の建築着工床面積（非居住用）は前年比0.1%減少。

**公共工事：**減少基調。2月の公共工事請負額は前年比20.6%減と3か月連続で減少。前年の補正予算による押し上げ効果の反動から減少。

**輸出：**持ち直しの動き。2月の道内通関輸出額は、サウジアラビア向けの一般機械が前年比2.0倍増加、北米向けの自動車部品が39.3%増加し、全体では前年比10.6%増と2か月連続で増加。

**生産活動：**横這い圏内の動き。2月の鉱工業生産指数（季調済）は前月比1.1%低下。悪天候による出荷停止を余儀なくされた窯業・土石製品が前月比6.5%低下、原料不足から砂糖生産が前倒しで終了した食料品が2.0%低下。

**観光：**足踏み。2月の来道者数は前年比2.9%減と2か月連続で減少。国内客はこのところ持ち直しの動きが鈍化。海外客はアジア客を中心に緩やかな持ち直し基調。

**雇用情勢：**持ち直しの動き。2月の有効求人倍率（常用）は前年比0.10ポイント上昇し0.54倍と25か月連続で上昇。新規求人数（常用）は前年比13.9%増加。医療福祉が前年比10.0%増加、道外での従事者不足による求人増が見受けられた建設業が53.4%増加。

### （トピックス）

○4月20日、「ミシュランガイド北海道2012特別版」を発売。道内の「星」つきの飲食店は69軒（宿泊施設含む）で、うち最高評価の「三つ星」は4軒。本誌の発行を受け、「食」目的の観光客増加が期待される。

○ユーラスエナジーホールディングス（東京）は、釧路白糖工業団地内（白糖町）でのメガソーラー建設計画を発表。発電規模は最大30メガワットで、国内最大級の規模。投資額は100～150億円を見込む。

## < 主要産業の動向 — 北海道 — >

- **鉄鋼**：2月の生産指数（季調済）は前月比0.1%低下。自動車向け特殊鋼などが堅調に推移し、横這い圏内の動き。関東方面の再開発需要などから建材関連（普通鋼）に増産余地があるとみられるなど、底固く推移する見通し。
- **金属製品**：2月の生産指数（季調済）は前月比4.8%上昇。震災などから公共工事の遅れが発生し、生産時期が後ずれしたため、引続き増産基調。
- **一般機械**：2月の生産指数（季調済）は前月比2.0%上昇。欧州債務問題を発端とした世界景気の減速から海外の受注が減少し、横這い圏内の動き。当面厳しさが残る見通し。
- **電気機械**：2月の生産指数（季調済）は前月比3.2%低下。世界景気の減速から海外の受注が減少し、集積回路など半導体関連を中心に減産。車載用の電子機器を除き、低調に推移する見通し。
- **輸送機械**：2月の生産指数（季調済）は前月比6.3%上昇。定期点検のため稼働率が低下した造船の生産ラインを本格稼働させたことから押し上げ。国内外の自動車販売に持ち直しの動きがみられ、自動車駆動伝動装置などの自動車部品も堅調に推移。持ち直し基調を維持する見通し。
- **窯業・土石製品**：2月の生産指数（季調済）は前月比6.5%低下。首都圏の再開発需要や韓国・香港など東アジアからの受注（民需）が堅調だったものの、悪天候のため出荷ができず、在庫調整のため減産。先行きは堅調に推移する見通し。
- **石油・石炭製品**：2月の生産指数（季調済）は前月比5.6%低下。3月上旬に仙台製油所が再開したため、先行きは代替生産分が剥落する見通し。
- **パルプ・紙・紙加工品**：2月の生産指数（季調済）は、駆込み需要から、前月比3.5%上昇。
- **食料品**：2月の生産指数（季調済）は前月比2.0%低下。ビートの不作により、砂糖生産の原料が枯渇。乳製品（バターなど）への需要は堅調に推移。先行きは横這い圏内で推移する見通し。
- **建設業**：道内建設業許可業者（2012年3月末時点）は2万774業者と前年比744業者減少し、8年連続で減少。